

# 麦づくり情報(No.6)



## 1. 生育概況

### ○麦作況情報田(4月9日現在)

麦種	播種時期	出穂期	状況
大麦	11月下旬	3月20日前後	播種以降、平均気温より高く推移したことから、12月上中旬播種のサチホゴールデンは穂揃期を迎えている(平年より11日程度早い)。 11月中下旬播種のシロガネコムギについても、出穂期は平年より14日程度早い出穂となっている。
	12月上旬	3月24日前後	
	12月中旬	3月28日前後	
小麦	11月下旬	3月26日前後	
	12月上旬	3月28日前後	
農業試験研究センター			
サチホゴールデン	12月10日	平年:4月5日	
シロガネコムギ	11月20日	平年:4月4日	

3月5半旬~4月1半旬の気象状況は、平均気温 14.2℃(平年+2.4℃)、降雨量97.3mm(平年比135%)と、高温・多雨となった。

### ○管内概況

小麦で11月中旬播き、11月下旬に播種した圃場では開花期となっている。また、大麦は1月に播種した圃場では蒴殻抽出し始め、12月上中旬に播種した圃場では穂揃頃となっている。

## 2. 今後の管理

### ○病害虫防除 散布時期を逃さないよう適期防除を心掛けましょう

◆赤かび病：はるか二条およびパン用小麦については、**2回防除**する

#### 大麦

防除適期：蒴殻抽出始め(=出穂期の約2週間後)

※多発生が予想される場合は1回目防除の7日後にもう一度

- ・トップジンM水和剤を散布する場合は、収穫前日数(30日前まで)の制限があるため、注意する。

#### 小麦

防除適期：開花期~開花最盛期(=出穂期の約10~14日後)

※発生が多い場合は1回目防除の10~20日後にもう一度

大麦の芒(のげ)の下から  
黒い蒴殻が出る時期に防除



※ 今年はや暖冬傾向で推移したため、出穂がかなり早くなっていますが、大麦の蒴殻抽出、小麦の開花は通常とは異なる反応となっています。通常の防除は上記の時期ですが、それに+2日の追加が必要のようです。

⇒ 変更が可能であれば、以下を参考に防除を設定してください。

3月末以前に出穂した圃場の防除・・・通常より+2日程度遅く設定(以下表)

3月末以降4月に出穂した圃場の防除・・・通常どおり設定

	播種期	3月中下旬						4月上旬					4月中旬				
		19	21	23	25	27	29	1	3	5	7	9	11	13	15	17	19
大麦	11月下旬	■	■							↔	↔						
	12月上旬			■	■						↔	↔					
	12月中旬					■	■						↔	↔			
小麦	11月下旬				■	■				↔	↔						
	12月上旬					■	■				↔	↔					

※ ■ は、出穂期      ↔ は、赤かび病防除目安時期

## ○小麦の穂揃期追肥

近年タンパク質含有率が低い傾向にあり、今年は高温多雨で経過したため、葉色が褪めている圃場が散見される。葉色が淡いところは基準値確保のため、**穂揃期**（全体の8割の穂が出穂した時期）追肥を徹底する。多くの圃場で施用時期を迎えているため、未施用のところは早急に施用する（施用時期が出穂18日以降になると、タンパク質含有率向上効果が低下する）。

### ◆タンパク質含有率の評価基準

品 種	タンパク質含量の評価基準	
	基準値	許容値
シロガネコムギ	9.7~11.3%	8.5~12.5%
チクゴイズミ		8.0~13.0%
ミナミノカオリ	11.5~14.0%	10.0~15.5%

**「許容値」を外れると2ランク（A→C, B→D）落ちるので確実に施用する！**

### ◆実肥の施用量 ※チクゴイズミ、ミナミノカオリでは実肥の施用は必須

品 種	窒素量	実肥の施用量（※大豆跡も同量）
チクゴイズミ	2kg	硫安 10kg または 尿素 5kg
シロガネコムギ	2kg	硫安 10kg または 尿素 5kg ※葉色が SPAD40 以下の場合のみ
ミナミノカオリ	4kg	硫安 20kg または 尿素 10kg

令和2年産 麦刈取り開始時期予想積算気温表（4月9日現在）

月	日	品 種		はるか二条（サチホゴールド）					シロガネコムギ チクゴイズミ				
		出穂期		3月22日	3月24日	3月26日	3月28日	3月31日	4月3日	3月26日	3月30日	4月3日	4月6日
		平年値	本年値	出穂	出穂	出穂	出穂	出穂	出穂	出穂	出穂	出穂	出穂
3	20	10.6	11.4										
	21	10.8	13.5										
	22	10.9	17.0	出穂日									
	23	11.0	15.0	15									
	24	11.1	12.8		出穂日								
	25	11.2	14.1	42	14								
	26	11.3	15.1	57	29	出穂日				出穂期			
	27	11.4	17.4	74	47	17				17			
	28	11.6	13.1	88	60	31	出穂日			31			
	29	11.7	12.6	100	72	43	13			43			
	30	11.9	11.9	112	84	55	25			55	出穂期		
	31	12.1	15.3	127	100	70	40	出穂日		70	15		
4	1	12.3	12.4	140	112	83	52	12		83	28		
	2	12.5	12.6	152	125	95	65	25		95	40		
	3	12.7	13.3	166	138	109	78	38	出穂日	109	54	出穂期	
	4	13.0	14.0	180	152	123	92	52	14	123	68	14	
	5	13.2	11.8	191	164	134	104	64	26	134	79	26	
	6	13.4	11.8	203	175	146	116	76	38	146	91	38	出穂期
	7	13.6	13.7	217	189	160	129	90	51	160	105	51	14
	8	13.8	14.3	231	203	174	144	104	66	174	119	66	28
	9	14.0		245	217	188	158	118	80	188	133	80	42
	10	14.2		259	230	200	170	130	94	200	147	94	56
5	6	18.5		684	657	627	597	557	519	627	572	519	481
	7	18.6		703	675	646	616	576	537	646	591	537	500
	8	18.7		722	694	665	634	594	556	665	610	556	519
	9	18.8		741	713	684	653	613	575	684	629	575	537
	10	18.9		759	732	702	672	632	594	702	647	594	556
	11	19.0		778	751	721	691	651	613	721	666	613	575
	12	19.0		797	770	740	710	670	632	740	685	632	594
	13	19.1		817	789	760	729	689	651	760	705	651	613
	14	19.2		836	808	779	748	708	670	779	724	670	633
	15	19.3		855	827	798	768	728	689	798	743	689	652
	16	19.4		874	847	817	787	747	709	817	762	709	671
	17	19.5		894	866	837	806	767	728	837	782	728	691
	18	19.6		914	886	857	826	786	748	857	802	748	710
	19	19.7		933	905	876	846	806	768	876	821	768	730
	20	19.8		953	925	896	866	826	787	896	841	787	750
21	20.0		973	945	916	886	846	807	916	861	807	770	
22	20.1		993	965	936	906	866	828	936	881	828	790	
23	20.3		1013	986	956	926	886	848	956	901	848	810	
24	20.4		1034	1006	977	946	907	868	977	922	868	831	
25	20.6		1054	1027	997	967	927	889	997	942	889	851	
26	20.7		1075	1047	1018	988	948	910	1018	963	910	872	
27	20.9		1096	1068	1039	1009	969	930	1039	984	930	893	
28	21.0		1117	1089	1060	1030	990	951	1060	1005	951	914	
29	21.2		1138	1110	1081	1051	1011	973	1081	1026	973	935	
30	21.3		1160	1132	1103	1072	1032	994	1103	1048	994	956	
31	21.5		1181	1153	1124	1094	1054	1015	1124	1069	1015	978	
6	1	21.7		1203	1175	1146	1115	1075	1037	1146	1091	1037	1000
	2	21.8		1225	1197	1168	1137	1097	1059	1168	1113	1059	1021
	3	22.0		1247	1219	1190	1159	1119	1081	1190	1135	1081	1043
	4	22.1		1269	1241	1212	1181	1141	1103	1212	1157	1103	1065
	5	22.3		1291	1263	1234	1203	1164	1125	1234	1179	1125	1088
	6	22.4		1313	1286	1256	1226	1186	1148	1256	1201	1148	1110
	7	22.5		1336	1308	1279	1248	1209	1170	1279	1224	1170	1133
	8	22.6		1358	1331	1301	1271	1231	1193	1301	1246	1193	1155
	9	22.7		1381	1353	1324	1294	1254	1216	1324	1269	1216	1178
	10	22.8		1404	1376	1347	1316	1277	1238	1347	1292	1238	1201
	11	22.9		1427	1399	1370	1339	1300	1261	1370	1315	1261	1224
	12	23.0		1450	1422	1393	1362	1323	1284	1393	1338	1284	1247

麦刈取り開始時期予想積算気温

【刈り取り時期の目安】

- 大粒大麦・・・穂首が1/3以上がわん曲したとき
- サチホゴールド・・・全体の穂が45～90度湾曲したとき
- 小麦・・・ほとんどの茎葉が退色したとき

750～800

750～850

900～1000

積算気温は、あくまで目安であるため、実際の刈り取り日程は圃場検見等を行い計画しましょう。  
排水不良田においては、積算気温表より成熟期が早くなる可能性があります。

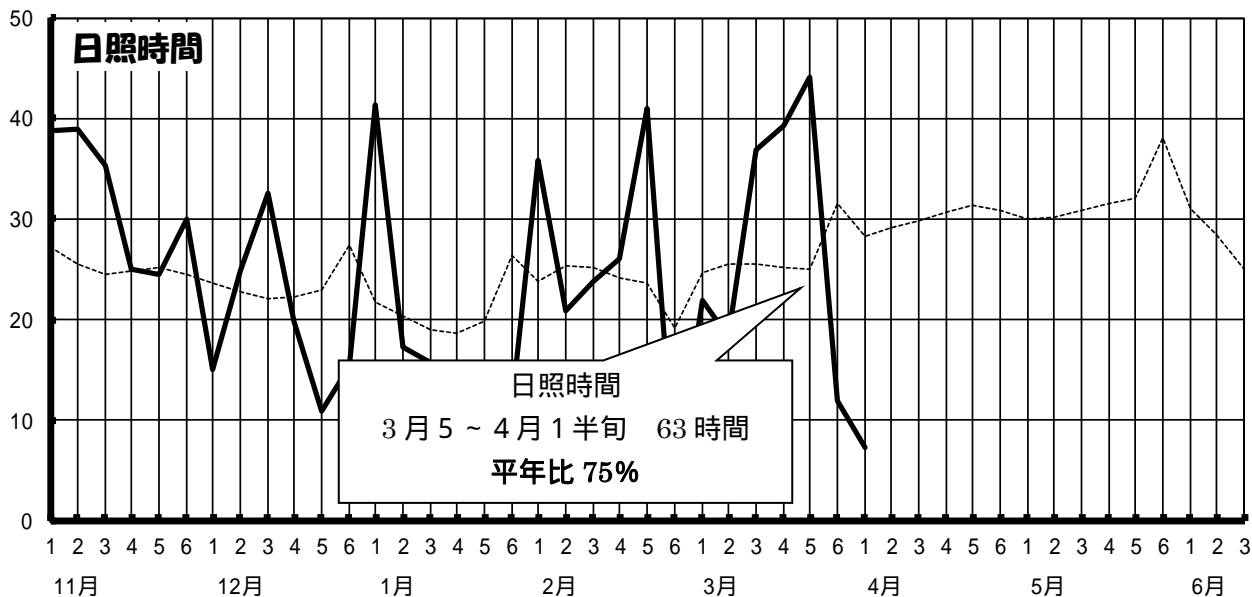
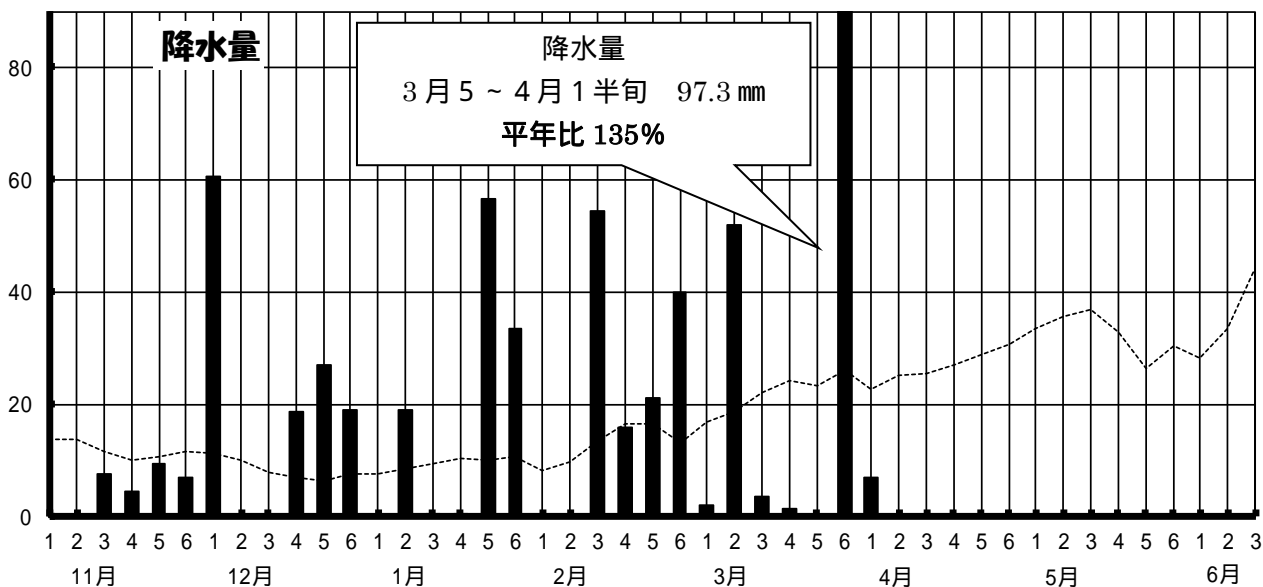
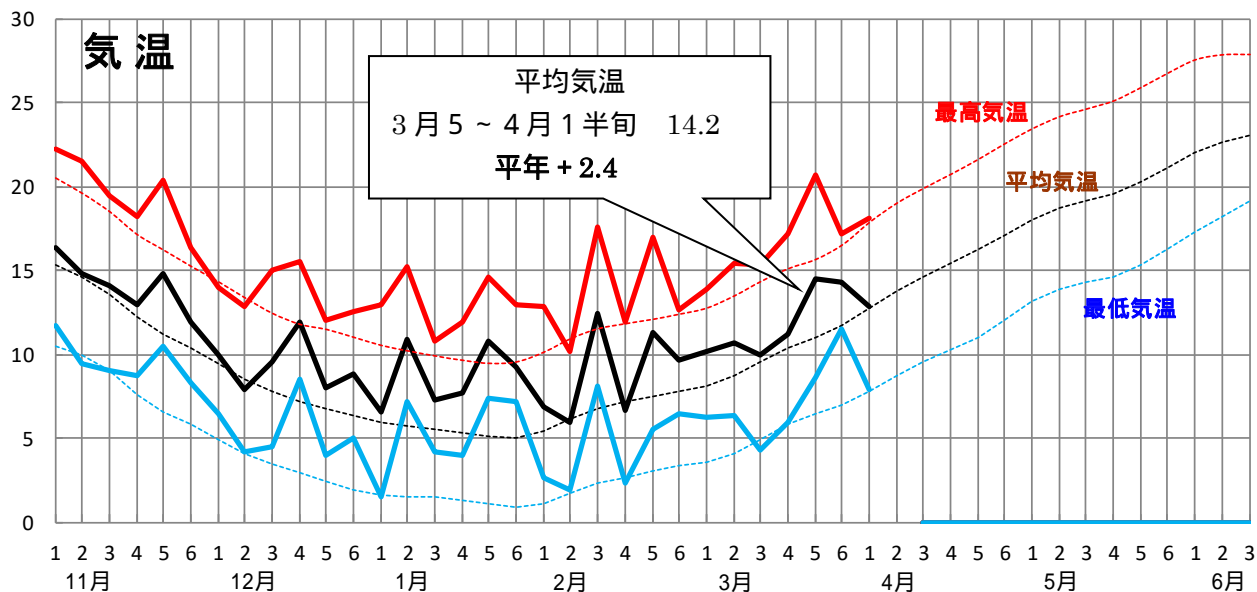
（品質向上対策）

- 収穫後は速やかに乾燥し、品質の低下を防ぐ。特に、小麦では収穫後4時間以内の乾燥を心がける。
- やむを得ず高水分で収穫する場合は、コンバインの回転数を450rpm以下で収穫する。  
乾燥機の送風温度は50以下から始め、穀粒水分を下げながら徐々に温度を上げるようにする。

## 2年産麦類生育期間気象グラフ

アメダス観測値(佐賀)

佐城農業改良普及センター



グラフ中の点線は平年値